



LINE QRコード

活 學 (「活學を講ず」より引用) — 令和時代における「楓教育会」の使命 —

国士舘大学 楓教育会だより第11号
令和4年12月17日(土) 発
会 長 田 代 和 正



ホームページQRコード

令和4年度「教員採用選考試験対策ガイダンス」開催！

— 令和5年度教員採用選考試験に向けて、「教師への夢」実現！！—

令和4年9月14日(土)13:00より、世田谷キャンパス、34号館A棟2階にて、教員採用選考試験対策ガイダンスを開催、約30名の学生が参加しました。コロナ感染拡大前から、「教採1年前、どのように取り組めばよいか不安だ」と相談されたことが始まりです。

本年度、念願の「対面」によるガイダンスが実現しました。開講式では、教職課程運営委員会委員長山室和也教授は、「入学者の4分の1の学生が教職課程に在籍しています。教師になりたいという夢を叶えるためには、これまでの秋期を終えた2月の第1回面接・研修会からでは遅いという提案が出され、9月から、何をどのように取り組むか、教員採用選考試験対策ガイダンスを始めることになりました」と学生一人一人を激励されました。



開講式 山室和也先生 あいさつ



個人面接



開講式 伊藤洋二先生 あいさつ



個人面接

— 学生の夢や願いに応える —

Aさんは「合格するためには何をどうすべきか、見通しを持てたことがうれしい。目途がついた」と述べた言葉が印象的でした。Bさんは「教師養成塾を受験します。論作文、面接を頑張りたい」と具体的なガイダンスとなった。Cさんは「受験自治体の過去問10年について、調べたい。どうしたらよいか」と意欲的で頼もしい限りであった。全国47都道府県別の教員採用選考試験対策や教師養成塾の情報提供などが教職支援室の新たな魅力と感じます。教職を目指す学生一人一人が自らの夢を叶えるためには、2次合格のための個別プログラムサービスがますます求められていると考えます。(文責：坂本徳雄)

後輩へ 激励の言葉 —自分の中で時間をつくろう—

令和4年度体育学部体育学科4年 叶井 優人

私が神奈川県高等学校保健体育科の教員採用選考試験に合格できたのはいろいろな方々に支えてもらったこと、強い信念を持って試験に臨めたからだと思います。3つ、大切にしていたことがあります。

① 今の学習指導要領には「生きて働く知識・技能の習得」と書かれています。この「**生きて働く**」という言葉は私にとってとても大切にしています。学んだことをどのように教師として生きて働かせていくかを常に考え勉強していました。それは単に覚えるだけではなく覚えた知識をどのように活用しどのように深めていくのかを教師として生徒に教えていかなければいけないのにもかかわらず、自分自身がそれをできなければ教師として教壇に立つ準備が整ってないと私は思います。

② 多くの都道府県などで求められている「**学び続ける教師**」という点です。勉強を嫌った私がどのようにして勉強を好きになるのか教師になったら体育が嫌い、保健が嫌いな生徒にも教えていかなければなりません。だからこそ自分の苦手な勉強を好きになる努力をしました。学ぶことが嫌いならば好きになるまで努力するべきだと私は思います。

③ これは3つの中でも教員採用選考試験で私が1番大切にしましたことです。それは自信です。自分の信じる道を進みました。**自信を持つために決めたことをやり抜く決意をしました。**大学受験で悔しい思いをした私は特に勉強の仕方や第一に志望の自治体以外の受験など特に信念を持って取り組みました。その信念を現実にすることができたのは教職支援室の先生方のおかげです。初めはコロナの影響でZoomやメールでのご指導でしたが、4年生になったら論作文の指導だけでなく面接や模擬授業、普段の勉強にまで幅広く相談に乗ってもらえました。特に教員採用選考試験期間のスケジュールや最終確認など2人3脚で取り組んでくださいました。教職の専門家のサポートはとてとても支えになりました。

次に、教員を目指している後輩へ。大学生の時にしかできない事はいっぱいあります。部活動や友だちと遊ぶことバイトや旅行、とても忙しいと思います。忙しい中でもうまく**自分の中で時間を作り、全力で教員採用選考試験に臨んでください。**

結びに、私が1番大切だと思うことは、これまでに全力で学んできたことを、「未来に生きる生徒を支えることができる教師」になることです。そのためには、教壇に立って胸を張って生徒に話せるよう、初心にかえって教師としての「**自信と責任**」を育むことが大事だと考えています。

.....

後輩へ 激励の言葉 —教職支援室の戸を叩いてみては？—

令和4年度文学部史学地理学科4年 藤塚 悠真

私は埼玉県教員採用試験に合格し、令和5年度から中学校社会科教員として働くこととなります。後輩への激励として、自分の経験を踏まえてアドバイスをします。

①**情報収集をぬかりなく**

志望する自治体の採用情報、試験形態、教育方針、求める教員像など情報収集を行ってください。特に面接、集団討論で自治体の教育方針等について話せると好印象です。

②二次試験対策は早めに

皆さんは面接や集団討論、論文の対策はしていますか？「面倒」「恥ずかしい」と言い訳して逃げていませんか？何度も練習を積まないと体に染みつかないのが二次試験対策の厄介なところ。これらの対策はなるべく早期に始める必要があります。支援室の先生と話をするだけでもいいので徐々に意識を高めていきましょう。

③仲間やライバルを探す

誰かと学習することは長い長い教員採用試験を乗り越えるためにも、自分の学びを深めるためにも重要なことだと思います。同じ目標の人が周りだけで意識が劇的に変わるので、ぜひ仲間を探してみてください。

また、教職支援室にはこの道のプロである先生方がいます。試験対策は勿論、教育に関する情報収集もできます。そして、志を同じくする仲間に出会うことができます。つまり①②③全部できるんですよ。お得ですね。さあ、思い立ったが吉日です。支援室の戸を叩いてみては？

最後に。教員採用試験は自分の精神との戦いです。気持ちで負けるな！絶対うまくいく！皆さんが良い結果となることを心から願っています。

.....

後輩へ 激励の言葉 —時間だけは平等です。コツコツと早めに—

令和4年度文学部史学地理学科4年 田波 優成

私は埼玉県教員採用試験に合格し、4月から高等学校の地理歴史科の教員として教壇に立つ者です。私の経験を踏まえ、アドバイスと激励の言葉を送ります。

①早く始めること

あなたのライバルになるのは同大学の仲間たちばかりではありません。エリート揃いの早稲田大学、教職課程国立最強クラスの埼玉大学、現場で何年も経験を積んだ臨時採用の先生方など、強者揃いだということを忘れてはいけません。環境や才能による影響は避けられません。しかし、時間だけは平等です。コツコツと早めに勉強を進めておくことが大切です。

②設備やイベントを活用すること

国士舘大学は教職支援室や参考書の揃った図書館など、心強い設備が揃っています。また、合格体験報告会や面接対策練習会など、多くのイベントを開催しています。設備は利用しなければ、イベントは参加しなければ意味がありません。まずは自分から動くことが大切です。

僕が合格したのは「国士舘大学だったから」だと考えています。これは大学への感謝と、そして正直に言うと皮肉を含んでいる表現です。この大学の図書館や教職支援室の質は高く、採用試験にあたり大変にお世話になりました。そして、その魅力的な支援体制をほとんどの学生が利用していないために、僕は思うがままに支援を受けることができたのです。

あなたにはぜひ、「利用する側」の受験生活を送っていただきたく存じます。何をするにも自己責任の大学においては、図書館や教職支援室に足を運ぶだけでも大きなリードを作ることができますよ。

最後になりますが、受験は精神的にとっても苦しいものです。しかし、それを乗り越えた先には非常に実のある日々が待っています。仲間たちと協力し、この大学の支援体制の恩恵をいっぱいを受けながら、最高の結果を出してください。

.....

後輩へ 激励の言葉 —たくさんの人と話すこと、面接練習をすること—

令和4年度文学部教育学科初等教育コース4年 戸田 拓望

この度、東京都を小学校全科で受験し、合格をいただきましたので、これから受験される皆様に激励の言葉をささやかながら送らせていただきます。

自治体にもよるとは思いますが、勝負は二次試験だと対策をしてみて感じました。その際、大切だと感じたことは「たくさんの人と話すこと、面接練習をすること」です。そうすることで自分の考えを上手く言葉にできるようになったり、新たな考えをもらったりすることができます。私は、毎週のように教職支援室に通い、試験前には3～4人の教職支援室の先生に面接票や小論文の添削、そして面接練習をしていただきました。戸惑っているところや上手く答えられていないところを見られることは、もちろん恥ずかしいです。私はたくさんその経験をしました。ただ、その経験があったからこそ、自分とたくさん向き合うことができ、試験対策をする中で、人として成長できたのかなと思いました。

「絶対に教師になるんだ」という強い気持ちがあるなら、失敗を恐れず、ぜひたくさんの方に挑戦してみてください。教職支援室の先生方を含め、多くの方が必ず皆さんを支えてくれます！今、教師になるためにしている皆さんの努力は、どこかで誰かが見てくれるうえに、採用試験本番でも試験官に伝わるはずですよ！心から応援しています！頑張ってください！

最後に、教職支援室の先生方、初等教育コース教授の皆様、本当にありがとうございました。

.....

事務局より



- 1 楓教育会のホームページには、教員採用選考試験や管理職選考試験などの情報が掲載されています。右記のQRコードをご活用ください。
- 2 全国都道府県の学校現場でご活躍の卒業生の皆さん、楓教育会は「教師になりたい学生」を支援する全国組織です。全国の教員採用選考試験対策情報、教員採用情報を大学教務課にお知らせください。会員並びに賛助会員を募集しています。ご支援ください。

楓教育会 田代和正会長 090-2409-4252 に連絡をお願いします。

注意：国士舘大学楓教育会個人情報保護の方針に基づき、目的外利用を禁止します。